

2004年度神奈川大学共同研究奨励

後 藤 伸

神奈川大学共同研究奨励制度に基づく2004年度研究助成の交付募集が、さる4月9日を提出期限として行われ、国際経営研究所からは、今回1件の助成申請を行いました。学内の9研究所・センターから合計13件の研究助成申請が提出され、学長を委員長とする審査会での公聴会と採択審査を経て、最終的には4月22日の理事会において採否の決定がなされました。

当研究所の申請に係る共同研究プロジェクト「企業のコーポレート・ガバナンスと経営革新」（後藤伸主査、研究メンバー6名、期間2年）については、申請額4,000千円に対して採択額3,754千円で研究助成金の交付が決定されました。第1には、共同研究テーマと期待される成果が当該奨励研究の目的に沿うものであると認められたこと、第2には、研究計画（全体基本計画と年度実施計画）と研究メンバーの組織化が周到なものであると判断されたこと、および第3には、申請に至るまでの当該領域での研究集積が今後の研究の重要な基礎となると理解されたこと、の3点が主な採択の理由となったように思われます。

国際経営研究所の申請に基づき交付決定された2004年度共同研究奨励プロジェクトの研究計画概要は、以下のとおりである。

- 1 研究課題 「企業のコーポレート・ガバナンスと経営革新」
- 2 研究期間 自2004年4月1日～至2006年3月31日（2年間）
第1年目 コーポレート・ガバナンスの概念と機能に関する研究
第2年目 コーポレート・ガバナンスと経営革新に関する研究
- 3 研究組織 研究代表 後藤伸（経営学部教授－経営学／経営史）
三村真人（経営学部教授－商学／貿易商務）
海老澤栄一（経営学部教授－経営学／経営管理）

石積 勝 (経営学部教授—政治学/国際機構)
関口博正 (経営学部助教授—会計学/国際会計)
照屋行雄 (経営学部教授—会計学/財務会計)

- 4 支出予算 申請総額 4,000,000円
採択総額 3,750,000円 (内訳)2004年度 1,820,000円
2005年度 1,930,000円
- 5 研究計画 <2004年度計画> 研究項目：①企業の経営行動と企業統治
②企業行動の社会的統制
③CGの意義と性格
④CGシステムの諸形態
⑤CGシステムの機能と構造
研究日程：04/4/1～04/8/31 上記の①と②
04/9/1～04/12/31 上記の③
05/1/1～05/3/31 上記の④と⑤
- <2005年度計画> 研究項目：①CGと各種ステークホルダー
②CGと経営理念の革新
③CGと企業価値創造
④研究報告書の構成と分担
⑤報告書の印刷製本と報告会
研究日程：05/4/1～05/6/30 上記の①
05/7/1～05/10/31 上記の②と③
05/11/1～06/3/31 上記の③と④
05/12/1～06/2/28 上記の④と⑤
06/3/1～06/3/31 上記の⑤

本研究の成果によって、日本企業におけるコーポレート・ガバナンスの独自のあり方や方向が示されることを期待したい。